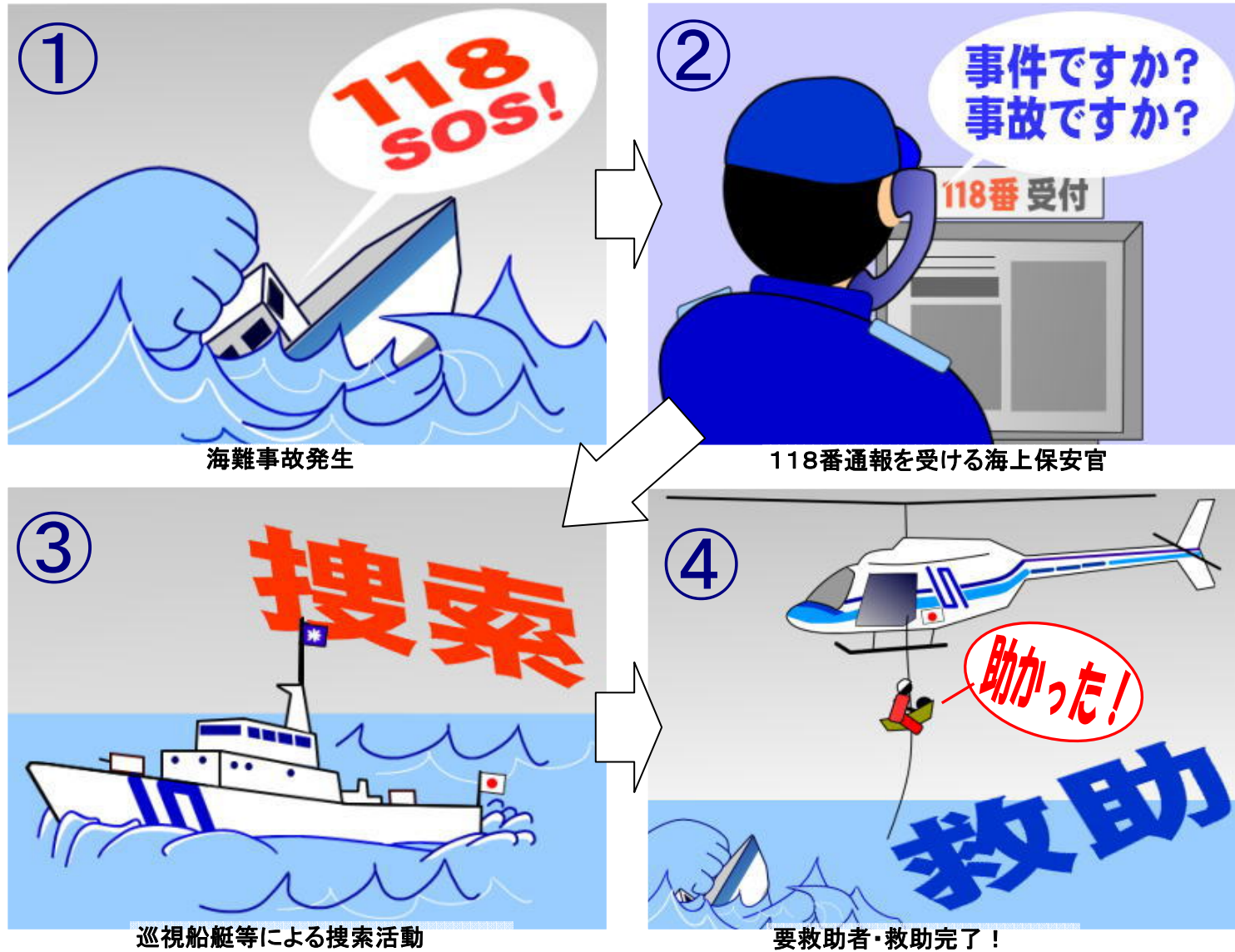


1. 1月18日は「118番の日」です



海上における事件・事故等に即応するための海上保安庁緊急通報用電話番号「118番」が運用開始から10年を迎えました。海上保安庁では、「118番」の重要性をより多くの人々に理解していただき、海の安全確保に資するため、毎年1月18日を「118番の日」とし、その周知活動を強化することとしました。

2. 馬淵国土交通大臣 海上保安業務視察



12月22日、馬淵国土交通大臣による羽田・横浜地区の海上保安業務視察が行われました。特殊救難隊による訓練や巡視船「やしま」の船内視察、羽田航空基地、羽田特殊救難基地での施設視察等、現場第一線の海上保安業務の様子を視察し、両地区の職員を激励しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361 (代表)
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

~自己救命策 3つの基本~



3. 年末年始 特別警戒及び安全指導を実施

神戸海上保安部 出動式の様子



海上保安庁では年末年始の輸送繁忙期における安全確保のため、平成22年12月10日から平成23年1月10日までの間、フェリーや遊漁船、旅客ターミナルなどを対象に、年末年始特別警戒及び安全指導を実施します。

初日となった12月10日には各地の海上保安部署で出動式が行われ、犯罪・テロの未然防止、船舶交通の安全確保への決意を新たにしました。

4. 国内初! 女性の一等航空整備士誕生



左から櫻元整備員、松山整備士、大門整備士

那覇航空基地の松山整備士が、国内では女性初となるアグスタ139の一等航空整備士の資格を取得しました。

同基地では平成22年中に大門整備士がファルコン900、櫻元整備員がボンバル300の一等航空整備士に合格しており、基地配属の航空機3機種すべてに女性の一等航空整備士が誕生しました。確かな技術と明るい笑顔に今後益々の活躍が期待されます。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
03-3591-6361 (代表)
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

